

学校給食無料化や防災のまちづくり、原発ゼロなどの公約実現に全力をつくします

実力をつけみなさんと力を合わせひきつづきがんばります

3日投開票でおこなわれた知事選挙で、日本共産党のこすげ啓司候補は、33,355票（得票率5.74%）で前回の選挙で日本共産党が推薦した候補者の得票、得票率を下回る結果となりました。

沼田市では、924票（得票率5.70%）で、前回選挙よりも得票、得票率とも減らしました。

ご支援いただいたみなさんに感謝し、学校給食無料化や防災のまちづくり、原発ゼロの発信と自然エネルギー先進県へなどの公約実現に、みなさんと力を合わせ全力でがんばります。ひきつづきご支援を、お願いいたします。



群馬デスティネーションキャンペーン（DC）で沼田の観光の活性化を 大東議員 一般質問で市の取り組みについて質問

大東議員は、「群馬デスティネーションキャンペーン」で、沼田の特色をいかした取り組みで観光業の活性化をすすめるよう求めました。

市長は、「エコをテーマとしたイベントへの見直しをおこなってる。自然・食・歴史をキーワードとして、昨年のプレDC以上の入り込み客を目指し、関係機関と連携を図っていきたい」と答えました。

大東議員は、「いやし」を基本に、訪れた人に安心感をいただいてもらえるような、具体的な取り組みをおこなうよう求めました。

「eco実験パフォーマー」のらんま先生が環境問題を考える講演 第4回環境フォーラムが開かれました

環境保護などに取り組む市内の団体が参加し、第4回環境フォーラムが保健福祉センターで開かれました。

参加団体の活動を知らせるパネル展示や白沢町の子どもたちでつくる「しらさわエコキッズクラブ」が、自転車で発電し、扇風機を回す体験や、「らんま先生」による、環境問題を考える講演がおこなわれました。

群馬デスティネーションキャンペーンはじまる SL重連 沼田路をかける

JRと市町村が共同しておこなう観光キャンペーン「群馬デスティネーションキャンペーン」が1日からはじまり、2日と3日には、SLの重連が沼田路を走りました。



2日には沼田駅で、下り「快速SLググっとぐんまみなかみ号」を、保育園児や老神温泉の関係者、市長などが歓迎し、多くの人々がSLをバックに写真を撮っていました。

東日本大震災への救援募金にご協力ください

大東議員が下記のところへご連絡ください。

連絡先 日本共産党利根沼田地区委員会
電話 23-1519

2011年7月10日

NO.263

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



菅総理は、慰留に努めたといわれていますが、救援と復興に果たすべき最低の責任も果たさない民主党政権には、何の自覚も反省もありません。

松本氏の発言に抗議が殺到したのは単に「言葉が足りなかった」「荒かった」というだけではなく、復興の遅れの責任を被災自治体と被災者に転嫁し、「上から目線」の態度があらわになったからです。

こんには。松本龍復興担当大臣が、被災地の岩手県と宮城県を訪問した時、岩手県の達増知事に対し、「あれが欲しい、これが欲しいはだめだぞ、知恵を出せということだ。知恵を出したところは助け、出さないやつは助けられない」などと発言し、宮城県の村井知事にも高飛車な物言いをし、被災者と国民から大きな批判を受け辞任しました。

政府には、被災者を救援し、復旧・復興に全力をつくす責任があるにもかかわらず、その自覚もなく、被災者の心を踏みにじる暴言を吐くような大臣の辞任は当然です。

こんにはは 大東のぶゆき です



ぶらい散歩 めまた道 利根町 その七 平川 かぶと岩と岩義経の木像

利根町と栃木県の境にそびえる宿堂坊山を源とする「平川」沿いには、数多くの「義経伝説」が残されています。

平川小学校近くの川のなかにある大きな岩は、「かぶと岩」とよばれ、奥州に落ちのびる義経がこの岩に兜を置き、川の水で汗を流したといわれ、岩の近くに架かる橋は、「鎧橋」と名付けられています。

「鎧橋」から東へ1キロ程度いったところに「上組住民センター」があり、源義経や武蔵坊弁慶などの木像が残されています。以前は、「判官堂」というお堂にこれらの木像が安置され、



源義経の木像(中央)

お堂は安永(1772~1780)のころのものだったといわれ、義経がしばらくここにとどまったと伝えられています。

近くには、「判官井戸」とよばれていた井戸も残っていました。



かぶと岩(後ろは鎧橋)